

しょう ふくし
障がい福祉サービスほうもんけい
〈訪問系サービス〉

- きょたくかいご ● 居宅介護
- じゅうどほうもんかいご ● 重度訪問介護
- どうこうえんご ● 同行援護
- こうどうえんご ● 行動援護
- じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん ● 重度障害者等包括支援

にっちゅうかつどうけい
〈日中活動系サービス〉

- せいかつかいご ● 生活介護
- じりつくんれん ● 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
- きょうくえんれん ● 就労移行支援
- たんきにゅうしょ ● 短期入所
- しゅうろうけいぞくしえん ● 就労継続支援（A型・B型）
- がた ● 就労定着支援
- しゅうろうていちゃくしえん ● 宿泊型自立訓練
- りょうようかいご ● 療養介護

きょじゅうけい
〈居住系サービス〉

- じりつせいかつえんじょ ● 自立生活援助
- きょうどうせいかつえんじょ ● 共同生活援助
- しせつにゅうしよしえん ● 施設入所支援

そうだんしえん
〈相談支援〉

- けいかくそうだんしえん ● 計画相談支援
- ちいきいこうしえん ● 地域移行支援
- ちいきていちゃくしえん ● 地域定着支援

しょう じ しえん
障がい児への支援

- じどうはったつしえん ● 児童発達支援
- ほうかごとう ● 放課後等デイサービス
- しょうがいじそうだんしえん ● 障害児相談支援
- ほいくしょうとうほうもんしえん ● 保育所等訪問支援
- きょたくほうもんがたじどうはったつしえん ● 居宅訪問型児童発達支援

ちいきせいかつしえんじぎょう
地域生活支援事業

- りかいそくしんけんしゅう ● 理解促進研修・啓発事業
- けいはつじぎょう ● 自発的活動支援事業
- じはつてきかつどうしえんじぎょう ● 相談支援事業
- せいねんこうけんせいどりようしえんじぎょう ● 成年後見制度利用支援事業
- いしそつうしえんじぎょう ● 意思疎通支援事業
- にちじょうせいかつようぐきゅうふじぎょう ● 日常生活用具給付事業
- しゅわほうしんようせいけんしゅうじぎょう ● 手話奉仕員養成研修事業
- いどうしえんじぎょう ● 移動支援事業
- ちいきかつどうしえん ● 地域活動支援センター事業
- にっちゅういちじしえんじぎょう ● 日中一時支援事業
- ふくし ● 福祉ホーム事業
- じぎょう ● 訪問入浴サービス事業
- じぎょう ● 社会参加促進事業

こうかしだい じしょう しゃきほんけいかくちゅうかんみなお だい きしょう しゃふくしけいかく
甲賀市第3次障がい者基本計画（中間見直し）・第7期障がい者福祉計画・
だい きしょう じふくしけいかく がいようばん れいわ ねん ねん がつはっこう
第3期障がい児福祉計画【概要版】 令和6年（2024年）3月発行

こうかし しょう ふくしか
甲賀市 障がい福祉課
〒528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地
電話番号：0748-69-2161 FAX：0748-63-4085
E-mail：kokal0253800@city.koka.lg.jp
ホームページ：http://www.city.koka.lg.jp/

けいかくほんべんにじげん
計画本編二次元コード

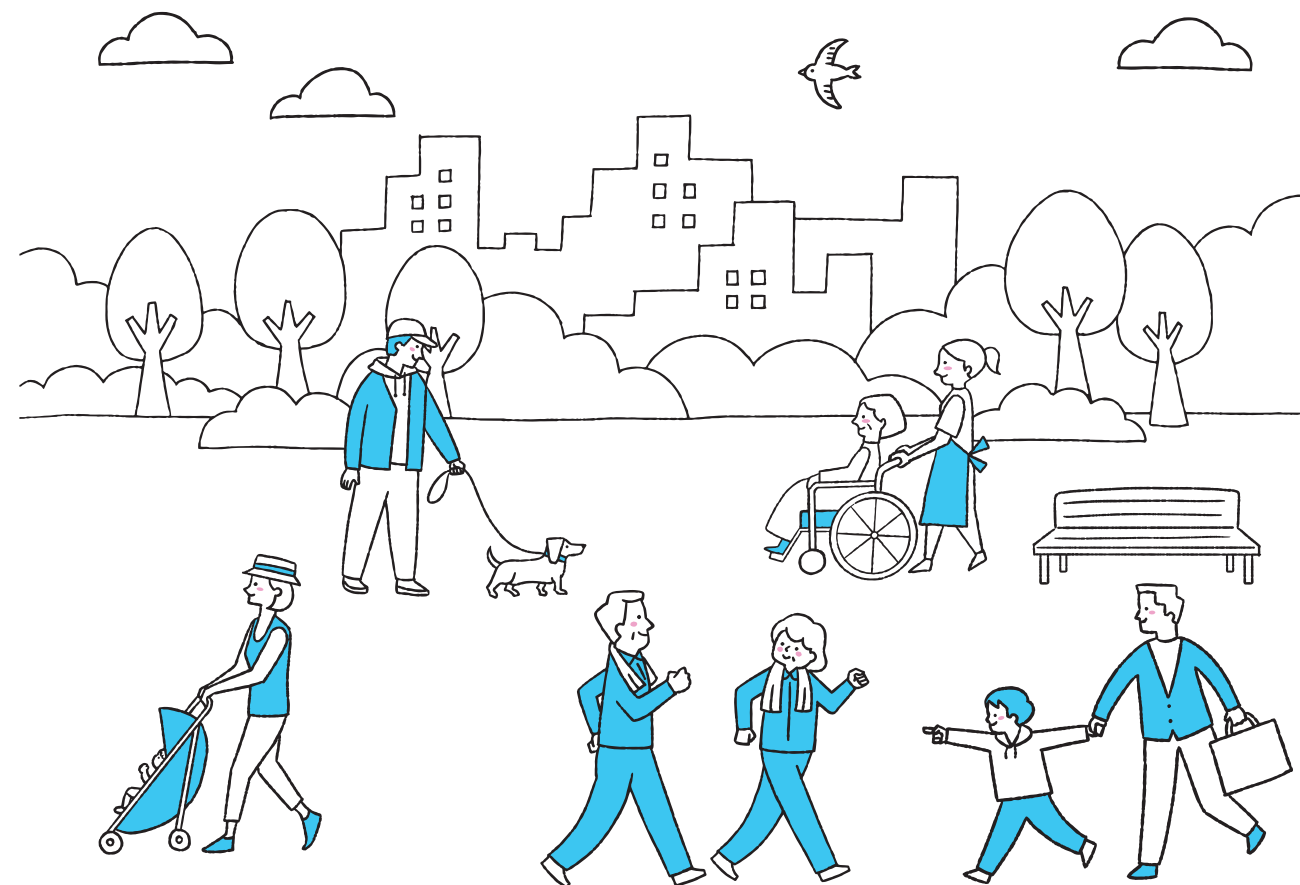
※計画の詳細は市のホームページをご覧ください。

こうかし だい じしょう しゃきほんけいかく ちゅうかんみなお
甲賀市第3次障がい者基本計画（中間見直し）
だい きしょう じふくしけいかく だい きしょう じふくしけいかく
第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画

しょう しゃ
障がい者のためのあんしん こうりゅう い
安心・交流・生きがいプランがいようばん
概要版

ささ
みんなでつながり 支えあう

あんしん こうりゅう い かん こうか
安心・交流・生きがいとしあわせを感じるまち あい甲賀



れいわ ねん ねん がつ
令和6年（2024年）3月
こうかし
甲賀市

このコードは、Uni-Voice（ユニボイス）で、スマートフォン等にアプリをインストールし、
かざすだけで読み上げが可能です。視覚に障がいのある人や目の不自由な高齢者など、だ
れにでもやさしいツールです。

計画策定の趣旨

近年、我が国においては、少子高齢化や地域のつながりの希薄化による地域コミュニティの衰退といった課題や、人々の生活様式の多様化等、生活環境の変化や人々が抱える課題が複雑化する等、障がいのある人を取り巻く環境も大きく変化しています。

前計画の期間が終了するにあたり、これまでの取り組み成果や課題を明確にし、障がいのある人の現状や国の障害者施策を踏まえ、「甲賀市第3次障がい者基本計画（中間見直し）」「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」を一体的に策定します。

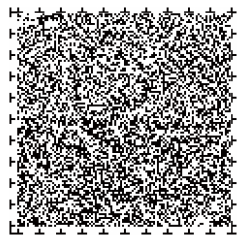
計画の期間

甲賀市第3次障がい者基本計画は、令和3年（2021年）度から令和8年（2026年）度までの6年間で、第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画は、令和6年（2024年）度から令和8年（2026年）度までの3年間で計画期間とします。

計画の基本理念

本計画においては、障がいの有無にかかわらず全ての市民が、お互いに人格と個性を尊重し、理解し合いながら、つながり支えあい、また、「障害の社会モデル」に立脚し、社会的障壁を取り除くことにより、全ての人がその有する力を十分に発揮することで、誰もが住み慣れたまちで、“安心”と“居場所”が感じられ、“役割”と“生きがい”をもって暮らし続けることができる社会の実現をめざして、以下のとおりの基本理念を定めます。

みんなでつながり 支えあう
安心・交流・生きがいとしあわせを感じるまち あい甲賀



障がい者基本計画の概要

基本方針

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる

地域でともに暮らす

障がいのある人への情報発信や、多様なニーズに応じた包括的相談支援体制の整備と、地域全体で支える重層的支援体制の構築を進めます。

施策の方向性

計画期間中にめざす姿

主な施策の方針

相談・支援体制

●身近な地域で気軽に相談でき、本人の力や周囲の人の協力で解決に向けた行動をとることができる

●生涯を通じ一貫した支援体制の構築や地域を支える相談支援体制の構築（重層的支援体制の整備）に取り組みます。

地域生活への支援やサービス

●地域で暮らし続けるための福祉サービスの提供体制が整っている
●地域や人々同士で支え合う仕組みや活動が支援されている

●自立支援給付等によるサービスの提供や福祉人材の確保・定着に取り組みます。
●グループホーム等の多様な住まいの確保に努めます。

保健・医療

●病気や障がいがあっても、「できること」は自分で行き、身近な地域で必要な医療や支援が受けられる

●ライフステージに応じた健康づくりが実践できるよう支援します。

市民の取組

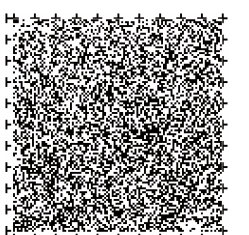
困っていると思われる人には積極的に声をかけ、必要に応じ相談窓口（P.9 参照）に案内しましょう。

地域の取組

地域活動等を通じて、日頃から適度な関わりを持ち、地域で見守りましょう。

事業所（福祉関連）の取組

障がいのある人が気軽に相談できる環境や、福祉サービスの充実に努めます。



しょう まな せいちょう ささ
障がいのあるこどもの学びと成長を支える

ちいき
地域とともに
まな
学ぶ

しょう そうきはっけん てきせつ しえん う かんきょう せいび き め しえんたいせい
障がいの早期発見から適切な支援を受けることができる環境の整備と、切れ目のない支援体制

こうちく すす
の構築を進めます。

しさく ほうこうせい
施策の方向性

はったつ
こどもの発達と
こそだ たよう
子育てへの多様
しえん
な支援

がっこうきょういく
学校教育と
しんろしえん
進路支援

けいかく しかんちゅう すがた
計画期間中にめざす姿

き め はったつだんかい おう
●切れ目のない発達段階に
しえん ほごしゃ たい し
じた支援と保護者に対する支
えんたいせい ととの
援体制が整っている

きょういく すい
●インクルーシブ教育の推
しん およ こ こ じどう せいと
進、及び個々の児童・生徒に
ひつよう じょうほう まな しえん き
必要な情報・学び・支援が切
め ていきよう
れ目なく提供されている

おも しさく ほうしん
主な施策の方針

ほごしゃ こそだ はっ
●保護者が子育てやこどもの発
たつ まな そうだん ば
達について学び相談できる場の
じゅうじつ つと
充実に努めます。
き め しえん しく
●切れ目のない支援の仕組みを
こうちく
構築します。

ひとり はったつ しょう どう
●一人ひとりの発達や障がい等
きょういくてき おう たよう
の教育的ニーズに応じた多様な
まな ば かくほ じゅうじつ つと
学びの場の確保と充実に努めま
す。ここ
●個々のニーズに応じた進路実
げん けいかくてき しんろ しえん すす
現のため計画的に進路支援を進
めます。

しみん とりくみ
市民の取組

そだ
こどもの育ちでわからな
きがる そうだん
いことは気軽に相談しま
しょう。
さまざま しょう り
様々な障がいについて理
かい ちが みと あ
解し、違いを認め合いま
しょう。

ちいき とりくみ
地域の取組

しょう りかい ふか
障がいの理解を深め、
ちが みと あ ちいき
違いを認め合って、地域
みまも そだ
で見守り育てましょう。
だれ さんか ち
誰もが参加しやすい地
いきかつどう じっし つと
域活動の実施に努めま
しょう。

じぎょうしょ ふくしかんれん とりくみ
事業所（福祉関連）の取組

ていきよう しつ い
サービス提供の質を維
じ こうじょう けん
持・向上できるように研
しゅう かんけいきかん れんけい おこな
修や関係機関の連携を行
います。

い い はたら
生き生きと働くことができる

ちいき
地域とともに
はたら
働く

しゅうろう きぼう ひと みずか のうりよく はっき はたら つづ かんきょう ひとり
就労を希望する人が、自らの能力を発揮し、働き続けることができる環境づくりと、一人ひと

じょうきよう おう けいぞくてき しえん すす
りの状況に応じた継続的な支援を進めます。

しさく ほうこうせい
施策の方向性

こよう しゅうぎよう そくしん
雇用・就業の促進

しよくぎょうくんれんきかい
職業訓練機会と
ふくしてきしゅうろうかんきよう
福祉的就労環境

けいかく しかんちゅう すがた
計画期間中にめざす姿

しょう ひと みずか はたら
●障がいのある人が自らの働
ば たよう はたら かた せんたく
く場や多様な働き方を選択で
きる
ただ りかい てきせつ はいりょ
●正しい理解と適切な配慮の
しよくばかんきよう ととの
ある職場環境が整っている

しょう とくせい おう しゅうろう
●障がい特性に応じた就労が
かくほ しょう ひと
確保され、障がいのある人の
はたら
「働きたい」というニーズが満
たされている

おも しさく ほうしん
主な施策の方針

きぎよう かんけいきかん れんけい
●企業や関係機関と連携し、
けいぞくてき しゅうろうしえん つと
継続的な就労支援に努めます。
しゅうろうご そうだんたいせい じゅうじつ
●就労後の相談体制の充実を
はか
図ります。

しゅうろうくんれん ば かくほ いっぱん
●就労訓練の場の確保や一般
しゅうろう いこう そくしん
就労への移行を促進します。
たよう しゅうろう たいけん ば かく
●多様な就労や体験の場の確
ほ つと
保に努めます。

しみん とりくみ
市民の取組

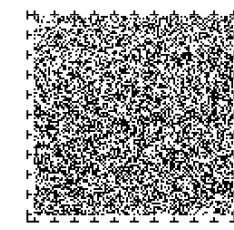
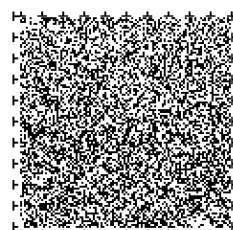
しょう しょう
障がいや障がいのあ
ひと ただ りかい
る人を正しく理解し、
ごうりてきはいいりょ ていきよう つと
合理的配慮の提供に努
めましょう。

ちいき とりくみ
地域の取組

だれ はたら しよくば
誰もが働きやすい職場
かんきよう しょう とくせい おう
環境と、障がい特性に応
さまざま はたら かた
じた様々な働き方ができ
ば ていきよう つと
る場の提供に努めましょ
う。

じぎょうしょ ふくしかんれん とりくみ
事業所（福祉関連）の取組

きぎよう かんけいきかん れん
企業や関係機関との連
けい けい
携や、サービス提供の質
こうじょう つと
の向上に努めます。



しょう ひと じこじつげん しゃかいさんか
障がいのある人の自己実現と社会参加

ちいき
地域でともに
活動する

しょう ひと じこじつげん しゃかいさんか そくしん はか
障がいのある人の自己実現や社会参加の促進を図るとともに、障がいのある人や障がいの特性

たい りかい ふか
に対する理解を深めます。

しさく ほうこうせい
施策の方向性

しょうがい つう がく
生涯を通じた学
習・文化芸術活
動・障がい者ス
ポーツの振興

ちいきかつどう よか
地域活動や余暇
への支援

けいかく きかんちゅう すがた
計画期間中にめざす姿

しょう ひと がくしゅう
●障がいのある人が学習・
文化・芸術活動及びスポー
ツを体験できる環境が整備
されている

しょう ひと みずか せつ
●障がいのある人が自ら積
極的に社会参加できるよう
に活動の場や配慮のある環
境が整備されている

おも しさく ほうしん
主な施策の方針

しょうがい つう がくしゅう ぶんか げい
●生涯を通じて学習・文化・芸
術に親しみ活動に参加できるよ
う支援します。
●誰もが一緒に楽しめる障がい
者スポーツの普及に努めます。

とうじしゃだんたい かつどう しえん
●当事者団体の活動を支援し、
助け合いと協力を基本にした仲
間づくりや交流を促進します。
●ボランティア活動の推進に努
めます。

しみん とりくみ
市民の取組

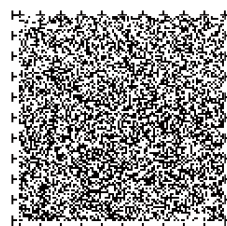
しょう しょう ひと
障がいや障がいのある人
に対する理解を深め、地域
行事等に参加するなど、お
互いに交流しましょう。

ちいき とりくみ
地域の取組

しょう あるなし かか
障がいの有無に関わら
ず、誰もが気軽に参加でき
る文化・スポーツイベント、
地域行事の開催に努めま
しょう。

じぎょうしょ ふくしかんれん とりくみ
事業所（福祉関連）の取組

ほんにん つよ りかい
本人の強みを理解し、
活躍できるような支援や
情報発信を行うとともに、
地域行事等に積極的に参
加します。



ふくし すいしん きょうせいしゃかい じつげん
福祉のまちを推進するための共生社会の実現

こうか
「オール甲賀」での
まちづくり

きょうせいしゃかい だれ ひとり と のこ しゃかい じつげん お さべつ かいしょう いしそつう しえん
共生社会と、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、差別の解消や意思疎通の支援、バリア

すいしん ぼうさい ぼうはんたいさく すす
フリーの推進や防災・防犯対策を進めます。

しさく ほうこうせい
施策の方向性

ふくし
福祉のまちづくり

さべつかいしょう
差別解消・
権利擁護

じょうほう
情報アクセシビ
リティの推進

ぼうさい ぼうはんとう
防災・防犯等の
推進

けいかく きかんちゅう すがた
計画期間中にめざす姿

●バリアフリーやユニバーサ
ルデザインの認識・取り組み
が浸透し、地域住民の参画と
協働により、誰もが住みやす
いまちになっている

●不当な差別や虐待を受ける
ことが無く、権利が保障され、
合理的配慮が提供されている

●障がいのある人が必要な
情報を受け取り、発信する
環境が整備できている

●地域全体での防災・防犯に
対する取り組みが進み、緊急
時に必要な配慮や支援を受け
ることができる

おも しさく ほうしん
主な施策の方針

●公共施設等のバリアフリー化
やユニバーサルデザインを推進
します。
●地域住民の主体的な活動を支
援し交流する機会を拡充します。

●多様な障がいの正しい知識の
啓発や福祉教育を推進します。
●人権に関する理解を深め、差
別や虐待の防止を進めます。

●情報のバリアフリー化や、障
がい特性に応じた意思疎通支援
を充実します。

●災害時に必要な支援と配慮を
充実するとともに、防犯対策に
つとめます。

しみん とりくみ
市民の取組

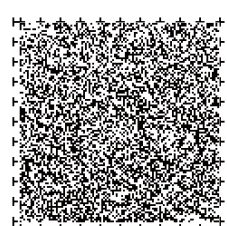
助けが必要な人の立場に
なって行動しましょう。
障がいを正しく理解し、
差別のない社会を築きま
しょう。
災害への備えに努めま
しょう。

ちいき とりくみ
地域の取組

合理的配慮の提供に努
めましょう。
災害時に支援が必要な
人の把握に努めましょう。

じぎょうしょ ふくしかんれん とりくみ
事業所（福祉関連）の取組

虐待防止や差別解消法の
研修・啓発に努めます。
災害発生時のマニュアル
作成を行います。



くに きほんしん ほと こうもく かん つぎ もくひょう たっせい
国の基本指針に基づく項目に関し、次の目標の達成をめざします。

1 福祉施設の入所者の地域生活への移行

ほんべん
(本編 P.87)

	れいわ 令和 5 (2023) 年度	れいわ 令和 8 (2026) 年度
しせつにゆうしょしやすう 施設入所者数	にん 85 人	にん 80 人
ちいきせいかついこうしやすう 地域生活移行者数	にん 0 人	にん 3 人
けんがいにゆうしょしせつ けんないにゆうしょしせつ いこうしやすう 県外入所施設から県内入所施設への移行者数	にん 0 人	にん 2 人

目指すべき方向性

きぼう ひと ちいき く
希望する人が地域で暮らすことができる体制づくりを進めます。

2 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

ほんべん
(本編 P.88)

ほけん いりよう ふくしかんけいしや きょうぎ ば 保健、医療、福祉関係者による協議の場	れいわ 令和 8 (2026) 年度
きょうぎ ば せっち 協議の場の設置	こうかけんいき かしよせっち 甲賀圏域で1箇所設置
せいしんしょう しゃ りようしや 精神障がい者のサービス利用者	れいわ 令和 8 (2026) 年度
ちいきいこうしえん 地域移行支援	にん 1 人
ちいきていちゃくしえん 地域定着支援	にん 1 人
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助	にん 25 人
じりつせいかつえんじょ 自立生活援助	にん 5 人
じりつくれん せいかつくれん 自立訓練（生活訓練）	にん 15 人

目指すべき方向性

かんけいきかん れんけい せい
関係機関が連携し、精神障がいのある人が地域で暮らすための支援を進めます。

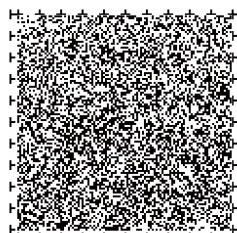
3 地域生活支援の充実

ほんべん
(本編 P.89)

	れいわ 令和 5 (2023) 年度	れいわ 令和 8 (2026) 年度
ちいきせいかつしえんきょてんどう せっちかしよすう けんいき 地域生活支援拠点等の設置箇所数（圏域）	かしよ 4 箇所	かしよ 4 箇所
きょてん はいちにんずう コーディネーター（拠点マネージャー）の配置人数	にん 4 人	にん 4 人
ちいきせいかつしえんきょてんどう とうろくじぎょうしやすう 地域生活支援拠点等の登録事業者数	かしよ 35 箇所	かしよ 40 箇所
きょうどうこうどうしやうしや しえん はあく しえんたいせい せいび 強度行動障がい者の支援ニーズの把握と支援体制の整備	みせいび 未整備	せいびず 整備済み

目指すべき方向性

しょう ひと こうれい
障がいのある人の高齢化、重度化、親亡き後を見据え、相談、緊急時の受入れ体制、体験の場、人材育成、地域づくり等の機能をきょうか強化します。



4 福祉施設から一般就労への移行等

ほんべん
(本編 P.90)

	れいわ 令和 5 (2023) 年度	れいわ 令和 8 (2026) 年度
いっばんしゅうろう いこうしやすう 一般就労への移行者数	にん 4 人	にんいじょう 20 人以上
しゅうろうていちゃくしえんじぎょう りようしやすう 就労定着支援事業の利用者数	にん 5 人	にん 10 人
きょうぎかい しゅうろうぶかい かいさいかいすう 協議会（就労部会）開催回数	かい 2 回	かい 2 回

目指すべき方向性

きぼう ひと いっばんきぎょうとう
希望する人が一般企業等で働くことを支援します。

5 障がい児支援の提供体制の整備等

ほんべん
(本編 P.91)

	れいわ 令和 8 (2026) 年度
じどうはったつしえん せっち 児童発達支援センターの設置	かしよ 1 箇所
ほいくしょうほうもんしえんじぎょうしよ 保育所等訪問支援事業所	かしよ 1 箇所
じゅうしょうしんしんしょう じ しえん じどうはったつしえんじぎょうしよ 重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所	かしよ 1 箇所

目指すべき方向性

しょう じどう ほうか
障がいのある児童が放課後を過ごしたり、必要な療育、支援を受けられる環境をつくります。

6 相談支援体制の充実・強化等

ほんべん
(本編 P.93)

	れいわ 令和 8 (2026) 年度
きかんそうだんしえん せっち 基幹相談支援センターを設置	せっちず 設置済み
ちいき そうだんしえんじぎょうしよ たい ほうもんどう せんもんてき しどう じょげんけんすう 地域の相談支援事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言件数	やく けん けんいき 約 350 件（圏域）
ちいき そうだんしえんじぎょうしよ じんざいいくせいしえんけんすう 地域の相談支援事業所の人材育成支援件数	けんしゅうかい かい けんいき 研修会 20 回（圏域）
こべつじれい しえんないよう けんしょう じっしかいすう 個別事例の支援内容の検証の実施回数	かい 100 回
そうだんしえんじぎょうしよ さんかく じれいけんとうじっしかいすう 相談支援事業所の参画による事例検討実施回数	かい 6 回
せんもんぶかいせっちすう 専門部会設置数	ぶかい 7 部会

目指すべき方向性

そうだんしえんせんもんいん ぎょうむ せん
相談支援専門員が業務に専念できる体制づくりをめざします。

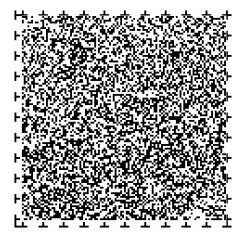
7 障害福祉サービス等の質の向上を図るための取り組みに係る体制の構築

ほんべん
(本編 P.94)

	れいわ 令和 8 (2026) 年度
けん じっし しょうがいふくし どう かが けんしゅう さんか 県が実施する障害福祉サービス等に係る研修の参加や県が市町村職員に対して実施する研修の参加人数	にん 4 人
しょうがいしゃじりつしえんしんさしほらいどう どう しんさけつか 障害者自立支援審査支払等システム等での審査結果を分析してその結果を活用し、事業所や関係自治体等と共有する体制の有無及びそれに基づく実施回数	かい 3 回

目指すべき方向性

しがけん れんけい じょうほう
滋賀県との連携や情報共有を行います。



こうかしない さまざま そうだんまどぐち

甲賀市内には様々な相談窓口があります。

こま

ふめい

きがる

たず

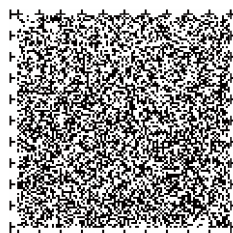
困ったことや、不明なことがありましたら、お気軽にお尋ねください。

しょう ひと ふくし かん そうだん
障がいのある人の福祉に関する相談

①	ちいきせいかつしえん 地域生活支援センター しろやま	こうかしみなくちようほんまちにちようめ ばん ごう 甲賀市水口町本町二丁目 2 番 27 号	0748-62-8181
②	そうだん しえん 相談支援センター ろーぶ	こうかしみなくちようもとあやの ばんち 甲賀市水口町本綾野 1978 番地 7	0748-65-4641
③	ちいきせいかつしえん しがらき地域生活支援センター「うろむろ」	こうかししがらきちようちやくし ばんち 甲賀市信楽町勅旨 2392 番地 14	0748-83-1666
—	こうかちいき そうだん 甲賀地域ネット相談サポートセンター	こなんしにしみねちよう 湖南市西峰町 1-1	0748-75-6920
—	しえん 支援センターこのゆびとまれ	こなんしおおいけちよう 湖南市大池町 10-1	0748-75-8949
④	こうかし しょう ふくしか 甲賀市障がい福祉課	こうかしみなくちようみなくち ばんち 甲賀市水口町水口 6053 番地	0748-69-2161

しょう ひと しゅうろうとう かん そうだん
障がいのある人の就労等に関する相談

⑤	しょう しゃ こよう せいかつしえん こうか 障がい者雇用・生活支援センター（甲賀） （甲賀地域働き・暮らし応援センター）	こうかしみなくちようあかつき ばん ごう 甲賀市水口町暁 3 番 44 号	0748-63-5830
⑥	こうか こうかこうきようしよくぎようあんていじよ ハローワーク甲賀（甲賀公共職業安定所）	こうかしみなくちようほんまちさんちようめ ばん ごう 甲賀市水口町本町三丁目 1 番 16 号	0748-62-0651

しょう ひと ぎやくたい さべつ かん そうだん
障がいのある人の虐待・差別に関する相談

⑦	こうかし しょうがいしゃぎやくたいぼうし 甲賀市障害者虐待防止センター	こうかしみなくちちようみなくち ばんち 甲賀市水口町水口 6053 番地	0748-69-2161
⑧	ほうじん こうか こなん せいねん こうけん NPO 法人甲賀・湖南成年後見センター ばんじー	こうかしこうなんちよう のだ ばんち 甲賀市甲南町野田 810 番地 （甲南地域市民センター 3 階）	0748-86-6161
—	しがけん しょうがいしゃ けんりちようご 滋賀県障害者権利擁護センター	おおつしちようまちちようちようめ 大津市京町四丁目 1-1	077-521-1175

※圏域ごとに地域アドボケーターが設置され相談に応じています（滋賀県のホームページをご覧ください）

しょう ひと どう りよう けいかく さくせい じぎようしよ
障がいのある人のサービス等利用計画作成の事業所

⑨	ちいき せいかつ しえん 地域生活支援センター しろやま	こうかしみなくちちようほんまちにちようめ ばん ごう 甲賀市水口町本町二丁目 2 番 27 号	0748-62-8181
⑩	そうだん しえん 相談支援センター ろーぶ	こうかしみなくちちようもとあやの ばんち 甲賀市水口町本綾野 1978 番地 7	0748-65-4641
⑪	こうかし しゃいかいふくしきぎようかい そうだんしえんじぎようしよ 甲賀市社会福祉協議会 相談支援事業所	こうかしみなくちちようみなくち ばんち 甲賀市水口町水口 5609 番地	0748-62-8085
⑫	そうだんしえんじぎようしよ 相談支援事業所 けいあい	こうかしみなくちちようしがい ばんち 甲賀市水口町牛飼 431 番地	0748-60-2383
⑬	とくていそうだんしえんじぎようしよ 特定相談支援事業所 あゆあん	こうかしみなくちちようなさか ばんち 甲賀市水口町名坂 88 番地 けんしん水口ビル 3F	0748-63-6064
⑭	そうだんしえんじぎようしよ 相談支援事業所 つくしんぼ	こうかしこうなんちようてらしちよう ばんち 甲賀市甲南町寺庄 672 番地 55	0748-70-2240
⑮	そうだんしえんじぎようしよ 相談支援事業所 やまなみ	こうかしこうなんちようかづらき ばんち 甲賀市甲南町葛木 872 番地	0748-86-0334
⑯	こうかしじどうそうだんしえんじぎようしよ 甲賀市児童相談支援事業所『ばとん』	こうかしこうなんちようのだ ばんち 甲賀市甲南町野田 810 番地	0748-69-5521
⑰	ちいきせいかつしえん しがらき地域生活支援センター「うろむろ」	こうかししがらきちようちやくし ばんち 甲賀市信楽町勅旨 2392 番地 14	0748-83-1666
⑱	そうだんしえんじぎようしよ 相談支援事業所 はれるや	こうかししがらきちようたしろ ばんち 甲賀市信楽町田代 133 番地	090-5125-2215

ごうりてきはいりよ ていきよう しょう ひと しゃかい なか せいかつ ばあい
「合理的配慮」の提供とは、障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合

があります。このバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたとき

に、負担が重すぎない範囲で対応することです。（筆談、身振りなどのサイン、介助など）

しがけん たが こせい みと あ とも かがや しゃかい じつげん ごうりてき はいりよ ていきよう ぎ
滋賀県では、お互いの個性を認め合い、共に輝く社会の実現のために、“合理的配慮の提供”が義

務化されました。（「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」より）

